

青年委員会だより

令和6年10月1日（第270号）

青森県建築士会青森支部青年委員会



9月21-22日 アスパム1階イベントホールにて「青森県の建設業 元気応援プロジェクト展Vol.10」建築体験ウォッチ！が開催された。

今年は気温も低く雨天にもかかわらず、常時全てのブースが定員に達するほどの大盛況となった。コロナ後初回の昨年と比較すると、200名近く多く867名の参加者が来場した。建築体験ウォッチでは

- ・設計（ストロー建築）・ガラス（こすり出しステンドグラス）
- ・左官（漆喰お絵かき）・タイル（モザイクタイルコースター制作）
- ・板金（銅板レリーフ）・鉄筋（鉄筋結び）・木工（本箱制作）

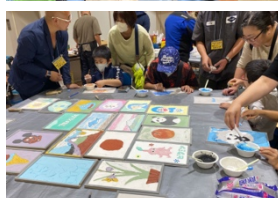
の7ブースが開かれ、参加者は各ブース思い思いに体験を楽しんだ。

建築士会では設計とガラスブースを担当。設計ブースでの例年のストロー建築に加え、ガラスブースでは今年初の試みである、台紙にカラーセロファンをこすって色付けしていくステンドグラスも行った。こすって色が付く様子や自分で完成させた作品に参加者は嬉しそうにしていた。このステンドグラスは来春の「けんちくであそぼ」でも行う予定である。

22日には建設業PRで青森県のボーカルユニット「ライスボール」の3人が参加。その様子は青森県県土整備部のYouTubeにて配信される。興味のある方はぜひチェックしてみてください！

また、体験スタンブ7個以上の獲得で授与される子ども建築士認定証カード。今年は参加者数の多さからブースを回り切れず獲得するのが困難な中、30名の「子ども建築士」が誕生した。

松野委員長は来年度から新たな形でのイベントも視野に入れており、この形での建築体験ウォッチは最後となる可能性もある。新たな企画や構想へ携わりたい方を募集しています！





←各種お申込みはこちら

11月1日ー4日 青森県立美術館 アレコホールにてバレエ「アレコ」が開催される。現在同館アレコホールに展示されているマルク・シャガールのバレエ「アレコ」の背景画は、シャガールが亡命先のアメリカでバレエ・シアター(現アメリカン・バレエ・シアター)によるバレエ「アレコ」公演のために依頼を受け制作された。1968年の公演を最後にその役割を終えた作品が50年以上の時を経て、「アレコ」の背景画に再び舞台美術としての命を吹き込む。

今回の開催に併せて楽器演奏講習会やバレエワークショップも行われる。

※青森県立美術館は 9月30日ー11月4日 展示入替のため休館となります

八戸酒造株式会社蔵見学

(ヘリテージマネージャースキルアップ講習会)

9月14日 八戸市の八戸酒造株式会社にてヘリテージマネージャースキルアップ講習会が開催された。

今回、平成18年に北蔵大改修工事の指揮をとり、同社の文化財登録への尽力もした古戸睦子さんを講師に迎え、当時の改修の様子を拝聴した。

大正時代に様々な様式で建てられた6つの蔵をもつ八戸酒造株式会社。「建設年の古い土蔵の北蔵で起こった土壁の破損や柱脚部の劣化を元に、当時と同じ工法で建築するよう改修を進めるうち、徐々に背景となった原因や八戸酒造の歴史が見えてきた。」と古戸さんは語った。

大正初期までは西を流れる新井田川から船での出荷が主流であり、蔵から直接積荷を行った北蔵のFLは川を基準にしている。その後道路建設により車両出荷に切り替わり、増築された瓶置き場とのFLに高低差が起きたこと、また扱いを知らないがためにモルタルで塗り固められた土壁の自重が重くなったことや、実際に改修した際の土壁の施工法、柱の根継ぎ方法など、貴重な話を伺うことができた。

「古い建物を古いと切り捨てるのではなく、保存の観点からも古くからの造りを学び、知ることが大切だ」と古戸さんは言う。

八戸酒造の建物群を見てもわかるよう、大正においても様々な造りの建築物があり、現在に至るまでにまた多くの工法が生まれている。今後増える保存建築においても、古くの建築物の学び直しが必要である。



SPINNING SCAPES

アーティスト・イン・レジデンス プログラム 2024

ACACで10月2日ー12月24日に実施されるアーティスト・イン・レジデンスプログラム「SPINNING SCAPES」

今年は国内外495組のエントリーの中から、4名のアーティストが決定した。

10月からは下記の2名のアーティストが滞在予定。日が良ければ制作活動も見学できるかもしれない。

八幡亜樹 YAHATA Aki

八幡が育った北海道・道南と津軽海峡を隔ててある青森。今回の滞在中では八幡自身の母の記憶を辿りながら、いつか母の散骨の場となる津軽海峡、そして海洋散骨をテーマにリサーチを行い、自身の身体を介介させた作品制作を行う。

滞在期間：10月16日(水)ー12月10日(火)

マギー・チュウ Maggie CHU

自らの巣を持たない渡り鳥のカッコウから着想を得て、家を持たない状態や家という概念を考察しているチュウ。ACACでは滞在中に収集したものなどから「ネスティング(巣をつくる)」をコンセプトにインスタレーションを展開する。

滞在期間：10月9日(水)ー11月19日(火)

Information 10・11月

10月11日(金) 19:00 -

◆建築体験ウォッチ 慰労会
(日本料理つかさ)

24日(木) 25日(金) 26日(土)

◆第66回 建築士会全国大会
鹿児島大会
宝山ホール(鹿児島県文化センター)

27日(日) 10:30 - 11:30

◆「見えない建築」ツアー
(青森公立大学 国際芸術センター青森)
集合：展示棟ギャラリーA入口
◎予約不要・参加無料

31日(木) 9:00 - 16:50

◆二級建築士定期講習
(日建学院 青森校)
申込締切：10月18日(金)



11月14日(木) 9:00 - 17:00

◆一級建築士定期講習
(日建学院 青森校)
申込締切：11月1日(金)



建築体験ウォッチ慰労会 10月11日(金) 19:00～ (日本料理つかさ 青森市本町5-7-17)

参加ご希望の方は 下記へご記入の上、いずれかで返信ください

FAX：017-771-4320 / mail：info@aaba.gr.jp

氏名

TEL